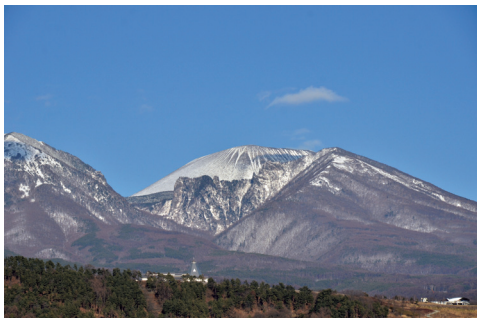


あさ ま やま か ざん ぼう さい 浅間山火山防災マップ 小諸市



浅間山は、私たちに多くの恵みを与えてくれる山です。一方で過去に噴火を繰り返してきた活火山でもあります。

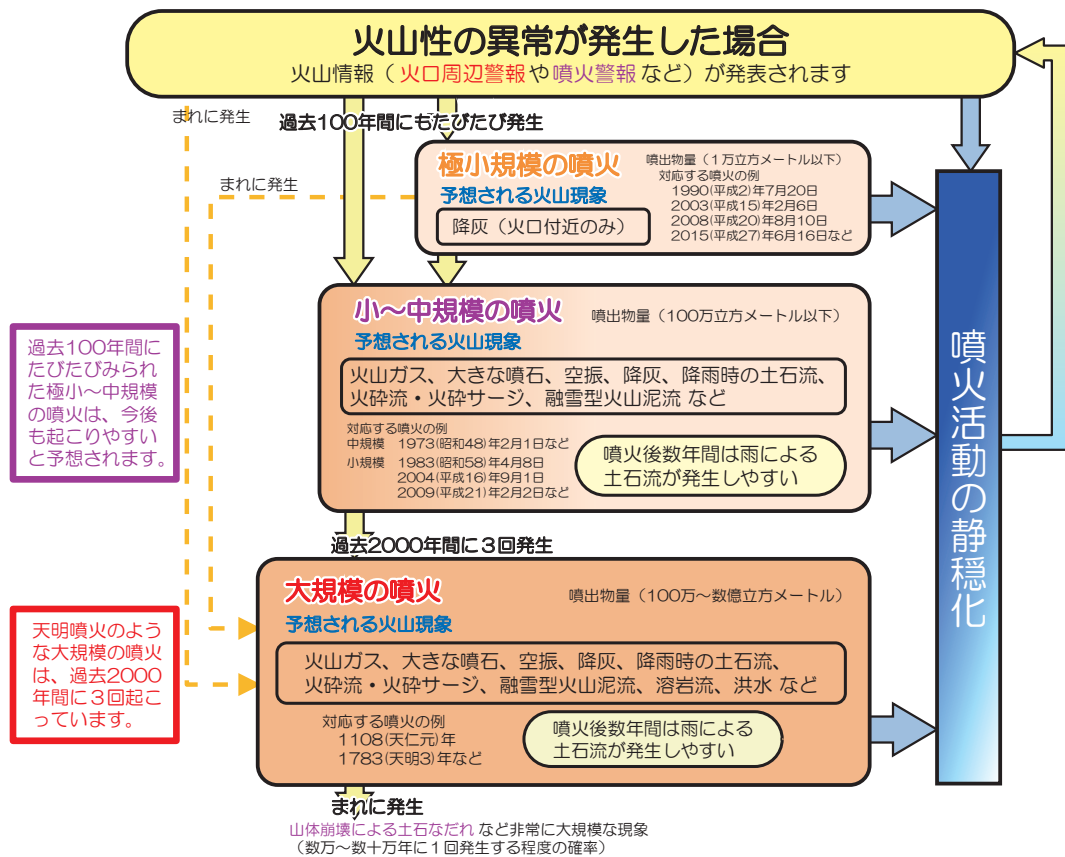
この「浅間山火山防災マップ」では、過去の火山活動を紹介するとともに、噴火した場合に予想される現象などについて記しています。万一の噴火に対する日頃からの備えに活用するために、この火山防災マップを作成しました。

このマップに関するお問い合わせ先

小諸市危機管理課 電話 0267-22-1700

浅間山で予想される噴火のすすみ方

浅間山では、極小規模の噴火、小～中規模の噴火、大規模の噴火の発生が想定されています。極小規模や小～中規模の噴火が発生すると、そのまま活動が沈静化することが多いですが、場合によっては大規模な噴火に発展することもあります。



浅間山の噴火警戒レベルと噴火警報・噴火予報

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲」と住民などの「とるべき防災対応」を5段階に区分して、気象庁が噴火警報・噴火予報の中で発表する指標です。



名称	対象範囲	レベル(キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動
噴火警報(居住地域) 又は 噴火警報	居住地域及びその側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要
		4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での避難準備、要配慮者の避難等が必要
噴火警報(火口周辺) 又は 火口周辺警報	住地域近くまで	3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活状況に応じて要配慮者の避難準備
		2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活
噴火予報	火口内等	1 (活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	通常の生活

● 噴火警戒レベル4～5 (噴火警報)

噴火警戒レベル4～5では、居住地域まで被害が及び恐れがあるため、避難準備や避難をする必要があります。レベル4～5が発表された場合は、地元防災機関(市・警察・消防)の指示に従ってください。

● 噴火警戒レベル2～3 (火口周辺警報)

噴火警戒レベル2～3では登山道の規制地点が変わります。規制範囲内では、噴火に伴い直接人命に危険が及び火山現象が発生する恐れがあります。一時的に道路を規制することがあります。

市が発表する防災情報

下のような防災情報が出たら、市からの情報にしたがって、落ち着いて行動してください。

避難準備 ・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示(緊急)
避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合
<ul style="list-style-type: none"> いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。 要配慮者は避難を開始しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所へ避難をしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。

※必ずしもこの順番で発表されるとは限らないので、ご注意ください。また、これらの情報が発表されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

※要配慮者とは、避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児をお連れの方等)を言います。